

GIDWR 岐阜県感染症発生動向調査週報

2014 年第 28 週
(7/7~7/13)

Gifu Infectious Diseases Weekly Report 岐阜県感染症情報センター（岐阜県保健環境研究所）

- ◇ ヘルパンギーナが急増し、岐阜保健所管内では警報レベルとなっています。→トピックス
- ◇ その他、手足口病、A 群溶血性レンサ球菌咽頭炎、咽頭結膜熱など夏の感染症に注意が必要です。

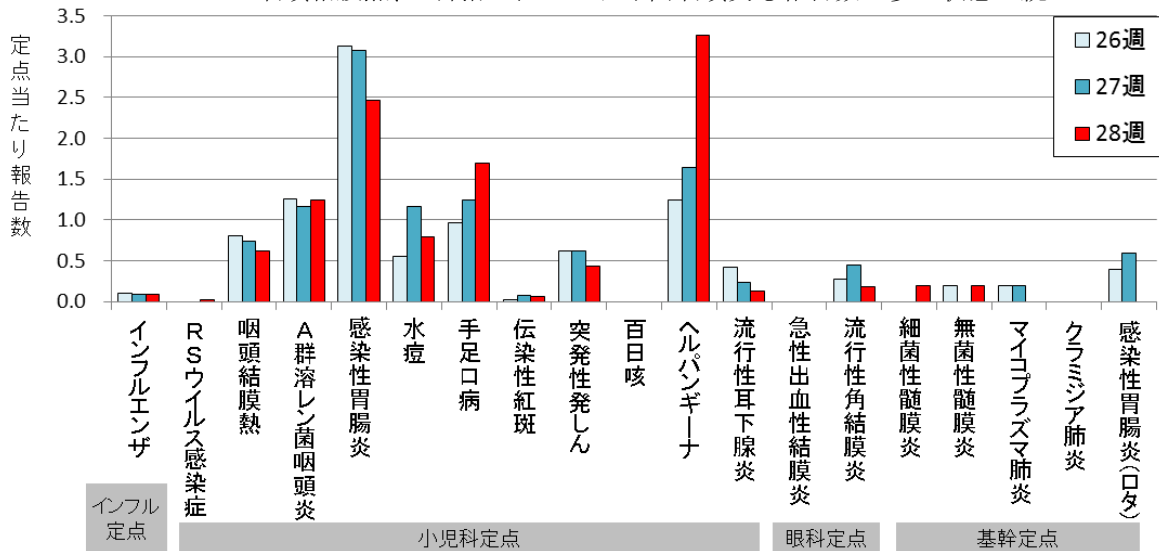
■ 定点把握対象疾患（インフルエンザ 定点:87 か所、小児科定点:53 か所、眼科定点:11 か所、基幹定点:5 か所）

● 警報・注意報レベルの保健所がある疾患

	疾患名	保健所名（定点当たり報告数）
警報レベル	ヘルパンギーナ	岐阜保健所（6.90）
注意報レベル	なし	—

● 直近 3 週の比較

- ・ヘルパンギーナが先週の約 2 倍に増加しています。手足口病も増加傾向です。
- ・咽頭結膜熱、A 群溶血性レンサ球菌咽頭炎も報告数の多い状態が続いています。



■ 全数把握対象疾患

● 今週届出分

- 1 類感染症：なし
- 2 類感染症：結核 8 例
- 3 類感染症：なし
- 4 類感染症：なし
- 5 類感染症：アメーバ赤痢 2 例、後天性免疫不全症候群 1 例（無症候性キャリア）

● 2014 年累計

1 類感染症	なし		
2 類感染症	結核	211 例	
3 類感染症	腸管出血性大腸菌感染症	17 例	
4 類感染症	E 型肝炎	3 例	デング熱 3 例
	A 型肝炎	1 例	マラリア 1 例
	つつが虫病	1 例	レジオネラ症 9 例
5 類感染症	アメーバ赤痢	8 例	侵襲性肺炎球菌感染症 14 例
	急性脳炎	1 例	梅毒 3 例
	劇症型溶血性レンサ球菌感染症	3 例	破傷風 1 例
	後天性免疫不全症候群	9 例	バンコマイシン耐性腸球菌感染症 1 例
	ジアルジア症	1 例	風しん 1 例
	侵襲性インフルエンザ菌感染症	4 例	麻しん 2 例

全国情報は国立感染症研究所感染症疫学センターの HP をご覧ください。

■トピックス

《ヘルパンギーナ》

ヘルパンギーナは、エンテロウイルスの感染による夏かぜの一つで、口内の水疱性発疹と発熱を特徴とします。今年も地域によって流行が始まっていますので注意が必要です。

◆ 岐阜・西濃・中濃地区で増加しています！

第 28 週の小児科定点からのヘルパンギーナの患者報告数は、173 人（定点当たり 3.26 人）と先週の 2 倍に増加しています。

保健所別では、岐阜保健所（6.90 人）、岐阜市保健所（5.33 人）、関保健所（4.80 人）、西濃保健所（3.00 人）管内で患者数が増加しています。中でも、岐阜保健所管内では、警報レベルとされる定点当たり 6 人を超えています。

患者の年齢は、1 歳で最も多く、2 歳以上は年齢が上がるごとに減少しています。

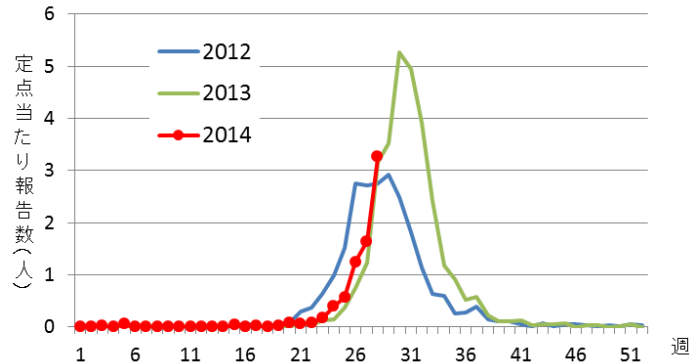
◆ 保育所や幼稚園での感染拡大に注意しましょう。

ヘルパンギーナの病原ウイルスは、患者の鼻汁や便に排出されます。咳やくしゃみに含まれるウイルスを吸い込んだり（飛沫感染）、水疱の内容物や便に含まれるウイルスが手を介して口に入る（糞口感染・接触感染）ことにより感染します。

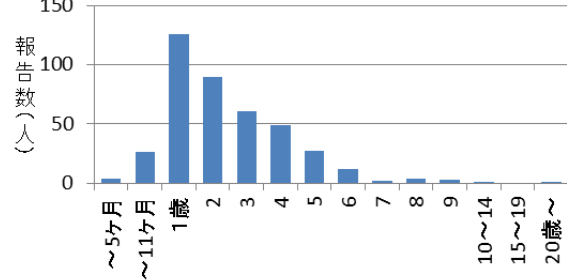
好発年齢の乳幼児が集まる保育所や幼稚園では、感染が拡大しやすいため注意が必要です。

職員と児童がこまめに手洗いを行い、おむつなど汚物の処理は適切に行いましょう。特にトイレ後やおむつ交換後の手洗いは重要です。また、集団生活ではタオルの共用も避けましょう。

ヘルパンギーナ患者報告数(岐阜県)



年齢群別ヘルパンギーナ患者報告数
(県内53定点 2014年1~28週 n=406)



保健所別ヘルパンギーナ患者報告数

()内は定点当たり報告数

保健所	28 週	27 週	26 週	25 週
岐阜市	48 (5.33)	35 (3.89)	21 (2.33)	13 (1.44)
岐阜	69 (6.90)	36 (3.60)	30 (3.00)	10 (1.00)
西濃	27 (3.00)	4 (0.44)	3 (0.33)	-
関	24 (4.80)	7 (1.40)	8 (1.60)	7 (1.40)
中濃	1 (0.20)	2 (0.40)	-	-
東濃	1 (0.20)	1 (0.20)	3 (0.60)	-
恵那	3 (0.75)	2 (0.50)	1 (0.25)	-
飛驒	-	-	-	-
岐阜県	173 (3.26)	87 (1.64)	66 (1.25)	30 (0.57)

感染症法における取扱い

ヘルパンギーナは、感染症法において 5 類感染症定点把握対象疾患に定められており、全国約 3,100 か所（岐阜県 53 か所）の小児科定点から毎週報告がなされています。届出基準・届出様式はこちらをご覧ください。

<http://www.pref.gifu.lg.jp/kenko-fukushi/yaku-eisei-kansen/kansensho/hasseidoko/kansenshouhou-kijun.html> (保健医療課 HP)

岐阜県感染症情報センター（岐阜県保健環境研究所）HP

<http://www.pref.gifu.lg.jp/soshiki/kenko-fukushi/hokekan/kansensyo/>